

# 東西条地域センターだより

## 第60号

令和5年2月25日発行



東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

### 紅梅や 見ぬ恋つくる 玉すだれ (芭蕉)

とある家のすだれの下りた部屋の前庭に、紅い梅の花が咲き匂っている。その美しさはすだれの奥の女性の姿を彷彿とさせ、いまだ見ぬその人への恋心がつのってくる・・・と、さながら恋に恋する少年のような心持を詠んでいる。このときの芭蕉はすでに四十六歳。紅梅を詠んだ芭蕉の句はこの一句だけ。

「紅梅」は白梅に比べると華やかで若々しい感じがする。しかし華やかな中にも気高いところがあるので、気を許すことはできない。(大泉書店・新編歳時記)

(センター長：折羽)



### 《市民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア 地域センターをご活用ください》

地域センターでは「地域課題解決に関する社会教育事業を実施すること」をテーマに

- ①青少年の「生きる力」(自立・社会参加)の育成
- ②家庭教育支援に関すること
- ③地域の伝統文化・自然・歴史に関すること
- ④健康増進に関すること
- ⑤人生100年時代を見据え、「老い」の特性を学び、備えること
- ⑥人権教育に関すること
- ⑦地域・学校の協働による地域活動に関する事など令和5年度15の主催講座を計画しています。

詳細は次回の「センターだより4月号」をご覧ください。



※ 地域センターは「人とつながる交流の場」です！市民誰もが気軽に交流できる機能を持ち、スポーツ、文化芸術・芸能と幅広い趣味の自主活動などがさかんです、ぜひ集って下さい！

問い合わせ 東広島市地域づくり推進課 (420) 0924 東西条地域センター (421) 2023

### 古着・古布の回収

燃やせるごみを減らし、再使用・再資源化を目的に回収を行っています。回収されたものは、再資源化業者へ持ち込まれ古着として利用できるものは東南アジア・北アフリカへ輸出。それ以外の物は工業用ウエスとして再利用されます。(洗濯済みのものを紐で縛るかビニール袋に入れてお出してください)

木々の芽吹きも間近、暖かい日和の時にはお散歩がてら地域センターまでお持ち込みください。

※対象品でないものは市の「ごみブック 保存版」を参照してください。



## 発達障害について知ろう

日時：3月2日（木）13：30～14：30

場所：東西条地域センター 研修室1・2

講師：社会福祉法人つつじ

児童発達支援センター

ぐるんぱ 法人職員

内容：ちょっと気になる子どもへの接し方～

発達障害について知ろう

定員：20名（託児はありません）

参加費：無料

申込み締切り：2月28日（火）



## 作って！遊んで！

### お手玉でフレイル予防

日時：3月9日（木）13：30～15：30

場所：東西条地域センター

講師：吉土実女性会

※ 手先・指先を動かして、賑やかに楽しい時間を過ごし、健康寿命を延ばしましょう

定員：15名（先着順）

参加費・材料費：無料

申込み締切り：2月28日（火）



## お知らせ

- ①卒業式の日程：松賀中学校3月8日(水)、東西条小学校3月18日(土)。
- ②東西条小学校では2月21日（火）、「コミュニティ・スクール設立に向けて」と題して東広島市教育委員会指導課指導主事 濱本篤史様を迎えてお話がありました。今後地域に開かれた学校づくり、特色ある学校づくりが進むことでしょう。



## 《センター長のつぶやき》

シンポジウム「人生100年時代の生き方・楽しみ方」という、主催：広島大学マスターズの会合に出席しました。「高齢者の学び」というテーマで生涯学習の成果、学んだ知識・技術を生かした活躍、地域福祉の担い手であって欲しいという内容でした。



「教養を深める、生きがいを見出す」「目標を持って前向きに生きる」は、凡人の私には難しいと感じました。しかし人生とは、生きがいや目標を探求する旅であり、私は追求し続けていきたいと思えます。

.....

先日新聞記者さんの取材を受け雑談で、主催講座でDX（デジタルトランスフォーメーション）をどう使うか、課題解決にDXをどう使うか？の論議になりました。地域センターには、避難所開設の機器でタブレット端末が、事務職仕事にパソコンが3台あり、職員は個人のスマホで市民ポータルサイトを利用していると話しました。新聞記事では、身近な行政サービスのデジタル化が進む一方、高齢者を中心に「情報格差」への懸念も広がっていると指摘されていました。私は「システムや機器を使いこなせない人はいる。DXによって必要な情報が届かなくなるなら本末転倒」と指摘し、こうした不安に向き合い、丁寧に解消する努力も自治体に求められると話しました。



折しも広報東広島・ひがしひろしま2月号で「DX,意外と簡単!」「市民と市政がもっと近づく」「スマホひとつで暮らしが便利に」と4ページにわたって特集が組まれていましたのでお読みください。

（センター長 折羽）